## ラミネートフイルム(らいみねーとふぃるむ) | Laminating film

フイルムを何枚か張りあわせて作ったものをラミネートフイルムという。張り合わせることをラミネート(積層)という。ラミネートすると単独の材料では実現できない性質をもつフイルムを作ることが出来る。例えば印刷しやすいセロハンフイルムの両側をポリエチレンフイルムで挟むと、セロハンの印刷しやすさとポリエチレンの湿気を通さない性質の両方を持つフイルムを作ることが出来る。また、アルミ箔をポリスチレンで挟んだものやアルミをポリエチレンのフイルム上に蒸着させたものはアルミ箔の光、熱、水分を遮断する性質を生かし、しかもアルミ箔単独よりも小さい穴(ピンホール)があきにくいすぐれた性質を持つフイルムとなる。食品用には多くのラミネートフイルムが使用されている。

(古澤)

(C) 2004 筑波微粒子·界面·環境研究会, All rights reserved